

「2012年度 大学院教育研究の向上に関するアンケート」集計結果(法学研究科)

2. あなたが本学大学院に進学した主な理由は何ですか。(複数回答)

項目	内容	延べ人数	割合
A	現在の仕事に関して、より専門知識を身に付けるため。	3	30%
B	興味・関心のある分野の勉強がしたくなったから。	1	10%
C	資格取得のため。(税理士試験科目免除、臨床心理士試験受験資格、教員専修免許等)	5	50%
D	大学院修了という学歴がほしかいから。	1	10%
E	将来に不安を感じたから。	0	0%
F	時間に余裕が出来たから。	0	0%
G	その他	0	0%

3. あなたが本学大学院に進学するにあたり、情報をどこで得ましたか。(複数回答)

項目	内容	延べ人数	割合
A	学部の指導教員	0	0%
B	先輩	3	33%
C	学内での説明会	0	0%
D	オープンキャンパス	0	0%
E	大学院パンフレット	2	22%
F	本学ホームページ	3	33%
G	その他	1	11%

G:理由

法学M2	職場の先輩
------	-------

4. あなたの研究についてお尋ねします。

①現在、あなたの行っている研究はどのようなものですか。(複数回答)

項目	内容	延べ人数	割合
A	理論的研究	4	36%
B	調査・インタビュー・実験を用いる研究	0	0%
C	二次資料・史料の収集や整理を伴う研究	0	0%
D	課題の発見に関する研究	2	18%
E	課題の解決を目指す研究	4	36%
F	実践的応用に関する研究	1	9%
G	その他	0	0%

②現時点における研究の状況はどのようになっていますか。

	当てはまる	やや当てはまる	あまり当てはまらない	全く当てはまらない
研究テーマ・内容が明確である	2 (33%)	3 (50%)	1 (17%)	0 (0%)
研究の独自性(オリジナリティ)を意識しながら、研究を行っている	0 (0%)	1 (17%)	4 (67%)	1 (17%)
研究の計画が具体的に定まっている	1 (17%)	3 (50%)	2 (33%)	0 (0%)
研究を行うときには、自分自身の判断によってすすめている	0 (0%)	3 (50%)	3 (50%)	0 (0%)
他者(学内の教員、先輩)に意見をもらう機会を自分で作る	1 (17%)	4 (67%)	1 (17%)	0 (0%)
学外の研究者と交流している	0 (0%)	0 (0%)	5 (83%)	1 (17%)

「2012年度 大学院教育研究の向上に関するアンケート」集計結果(法学研究科)

5. 今年度、大学院で開講されている授業についてお尋ねします。

①今年度、あなたは何科目履修しましたか。

	人数	割合
0科目	0	0%
1～2科目	2	33%
3～5科目	0	0%
6～10科目	0	0%
11科目以上	4	67%
無回答	0	0%

②(1)その中で今後あなたが研究をすすめるにあたって、大いに役立つと思う科目がありましたか。

項目	内容	延べ人数	割合
A	ある	6	100%
B	ない	0	0%
C	科目の履修はしていない	0	0%

②(2)その科目名は何ですか。

(3)どのような点が役に立つと思ったのですか。

	科目名	理由
法学M1	税法特論	
法学M1	税法特論	
法学M1	税法特論	法律全てについて考えながら、税法に焦点を当てて見ていくので、全体像を考える上で役に立つ
法学M1	税法特論	税法に関してだけでなく、民法、会社法、憲法、刑法、行政法・・・と、関連するさまざまな法律についても学べた点
法学M2	憲法特殊研究、税法特論	幅広い視野をもって、法学的に考える、ということを学べたと思います。本大学院で学ぶ前は、このような意識があまりありませんでした。
法学M2	特殊研究	自分のテーマを発表し、他者から問題点等を指摘されることができ、修正していけるから。

③(1)今後あなたが研究をすすめるにあたって、何らかの改善をした方が良いと思う科目がありましたか。

項目	内容	延べ人数	割合
A	ある	1	17%
B	ない	5	83%
C	科目の履修はしていない	0	0%

6. あなたの研究に関する現在の指導体制・環境についてお尋ねします。

①現在の指導体制・環境に満足していますか。

項目	内容	延べ人数	割合
A	満足している	6	100%
B	満足していない	0	0%
C	どちらでもない	0	0%

②満足できない理由は何ですか。(①でBと回答した方のみ) 該当なし

③指導体制、方法、環境に関して、入学前に担当教員によるオリエンテーションがあった方がよいですか。

項目	内容	延べ人数	割合
A	あった方がよい	6	100%
B	なくてもよい	0	0%
C	どちらでもよい	0	0%

④その他、指導体制、方法、環境に関してご意見やご要望がございましたら、自由にご記入ください。

法学M2	既に改善したことなので別に取り入れる必要はないですが、指導教員が2人いるという状況は、ややこしいことが多かったです。
------	--

「2012年度 大学院教育研究の向上に関するアンケート」集計結果(法学研究科)

7. 大学院の施設・設備についてお尋ねいたします。

①大学院の研究や論文作成のための施設・設備に満足していますか。

項目	内容	延べ人数	割合
A	満足している	2	33%
B	満足していない	4	67%
C	どちらでもない	0	0%

②満足していない理由は何ですか。(①でBと回答した方のみ)

法学M1	法学研究室を毎日開けてほしい。(夜中も勉強できるように)
法学M1	論文等の作成にあたって、研究室を24時間開放してほしい。
法学M2	24時間、自習室やパソコンルームが使用できない。 院生用の駐車場がない。

③講義や課題や論文の作成にあたり、大学の設備(研究室及び図書館等)を利用していますか。

項目	内容	延べ人数	割合
A	よく利用している	4	67%
B	たまに利用している	2	33%
C	全く利用していない	0	0%

④その他、大学院の施設・設備に関してご意見やご要望がございましたら、自由にご記入ください。

法学M1	もっと本を増やしてほしい。図書貸借依頼の料金を低くしてほしい。 図書館の開館時間を長くしてほしい。
法学M1	研究室の利用時間をもう少し後ろに長くしてほしい。
法学M2	大学院生の専用駐車場があると助かります。
法学M2	図書館については県内では資料があるのだが(税法分野)、まだ不足していると思う。 具体例を挙げると、日税研論集、税法学、シュトイエル等、バックナンバーを充実してほしいです。

8. 教育支援者(TA・SA)制度についてお尋ねいたします。

①あなたは、現在、教育支援者(TA・SA)として、学部授業のサポートを行っていますか。

項目	内容	延べ人数	割合
A	行っています	2	33%
B	行っていません	4	67%
C	過去に経験があります	0	0%

②M2以降も、教育支援者(TA・SA)を続けたいと思いますか。

項目	内容	延べ人数	割合
A	続けたい	1	50%
B	続けたくない	0	0%
C	どちらでもない	1	50%

③上記②において、その回答を選んだ理由は何ですか。 回答なし

④教育支援者(TA)経験が無い方へ質問です。教育支援者(TA)の経験をしてみたいですか。

項目	内容	延べ人数	割合
A	してみたい	0	0%
B	してみたくない	3	75%
C	どちらでもない	1	25%

⑤上記④において、その回答を選んだ理由は何ですか。

法学M2	時間的にできません。
------	------------

「2012年度 大学院教育研究の向上に関するアンケート」集計結果(法学研究科)

9. 本学に付置している研究所についてお尋ねします。

①本学にある4研究所を知っていますか。

項目	内容	延べ人数	割合
A	知っている	3	50%
B	知らない	3	50%
C	興味がない	0	0%

②本学の研究所の施設を利用したことがありますか。

項目	内容	延べ人数	割合
A	よく利用している	0	0%
B	たまに利用している	0	0%
C	全く利用していない	6	100%

③本学の研究所が主催する「研究会」などのイベントに参加したことがありますか。

項目	内容	延べ人数	割合
A	よく参加している	0	0%
B	たまに参加している	1	17%
C	全く参加していない	5	83%

10. その他、ご意見やご要望がございましたら、自由にご記入ください。(時間数、科目の種類など) 回答なし